

# 令和5年度 全国学力・学習状況調査 指導方法等の改善計画

呉市立昭和中央小学校  
(昭和中学校区)

全国平均値との差

	国語	算数
呉市教育振興基本計画〈指標〉	+6.0	+5.0
令和8年度	—	—
令和7年度	—	—
令和6年度	—	—
令和5年度	+6.8	-0.5
令和4年度	+2.4	-8.2

全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組

◎…各学校 ◇…中学校区

科目	重点課題	改善の方策	検証
<p><b>国語</b></p> <p>本校 <math>\frac{74}{\%}</math> 全国 <math>\frac{67.2}{\%}</math> 県 <math>\frac{69}{\%}</math></p>	<p>◎ 複数ある情報（グラフや資料など）から、必要な情報を選択したり整理したりすることに課題がある。（設問1二）【書くこと】（正答率47.9%）</p> <p>◎ 情報と情報との関連付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し、使うことに課題がある。（設問2三）【情報の扱い】（正答率60.3%）</p> <p>◇ 複数ある情報から、必要な情報を選択したり整理したりすることに課題がある。</p>	<p>◎ 目的に応じて、要旨・要点をまとめたり、要約をしたりする活動を各教科等において取り入れる。その際、指導者は目的や相手を明確に示し、これらに応じたものになるよう指導する。</p> <p>◎ 思考ツールを活用して情報を整理する等し、考えをより明確なものにしたり、思考をまとめたりできることを実感できるように指導する。</p> <p>◇ 全ての授業において、普段から情報を取捨選択し整理したり、関連付けたりして考える課題などを取り上げ、資料を読み取る学習活動を組み入れる。</p>	<p>◎ 全国学力設問1(2) 類似問題（第5、6学年 2月） 目標70%→結果52%</p> <p>◎◇全国学力設問2(3) 類似問題（第5、6学年 2月） 目標70%→結果59%</p>
<p><b>算数</b></p> <p>本校 <math>\frac{62}{\%}</math> 全国 <math>\frac{62.5}{\%}</math> 県 <math>\frac{64}{\%}</math></p>	<p>◎ 百分率で表された割合について理解することに課題がある。（設問4一（1））【図形】（正答率34.2%）</p> <p>◎ 高さが等しい三角形について、底辺と面積の関係を基に面積の大小を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述することに課題がある。（設問2一（4））【変化と関係】（正答率15.1%）</p> <p>◇ 図形を構成する要素に着目して、図形の意味や性質を理解することに課題がある。</p>	<p>◎ 底辺や高さなどの概念を理解させ、様々な図形を取り上げて問題を解かせる。また、面積を求めようとするとき、必要な情報を自ら選び出し、面積を求める活動を行う。</p> <p>◎ 日常生活に関する問題解決を丁寧に行う。数理の処理だけではなく、解決の道筋を説明させるようにする。</p> <p>◇ 数学的な活動を通して、図形の意味や性質を理解させ、図や式や言葉を関連させながら、根拠を基に説明させたり、図形を操作する活動を多く設定したりする。</p>	<p>◎ 全国学力 設問2(4) 類似問題（第5、6学年 2月） 目標70%→45%</p> <p>◎◇全国学力 設問4(1) 類似問題（第5、6学年 2月） 目標70%→48%</p>

【来年度に向けて】国語科：思考ツールを活用して情報を整理する等し、考えをより明確なものにしたり、思考をまとめたりできることを実感できるように指導する。また、振り返りの視点を示し、授業で出てきたキーワードを使って振り返りを書かせるなど、自分の意見をまとめさせる活動を必ず位置づけ実施する。検証において、6学年は一定の成果が見られたが、5学年に課題が残った。5学年の成果が上がっていないため、引き続き取組を継続する。算数科：数理の処理だけではなく、解決の道筋を説明させることを徹底させる。また、数学的な活動を通して、図形の意味や性質を理解させ、図や式や言葉を関連させながら、根拠を基に説明させたり、図形を操作する活動を多く設定したりする。検証において、6学年は一定の成果が見られたが、5学年に課題が残った。5学年の成果が上がっていないため、引き続き取組を継続する。